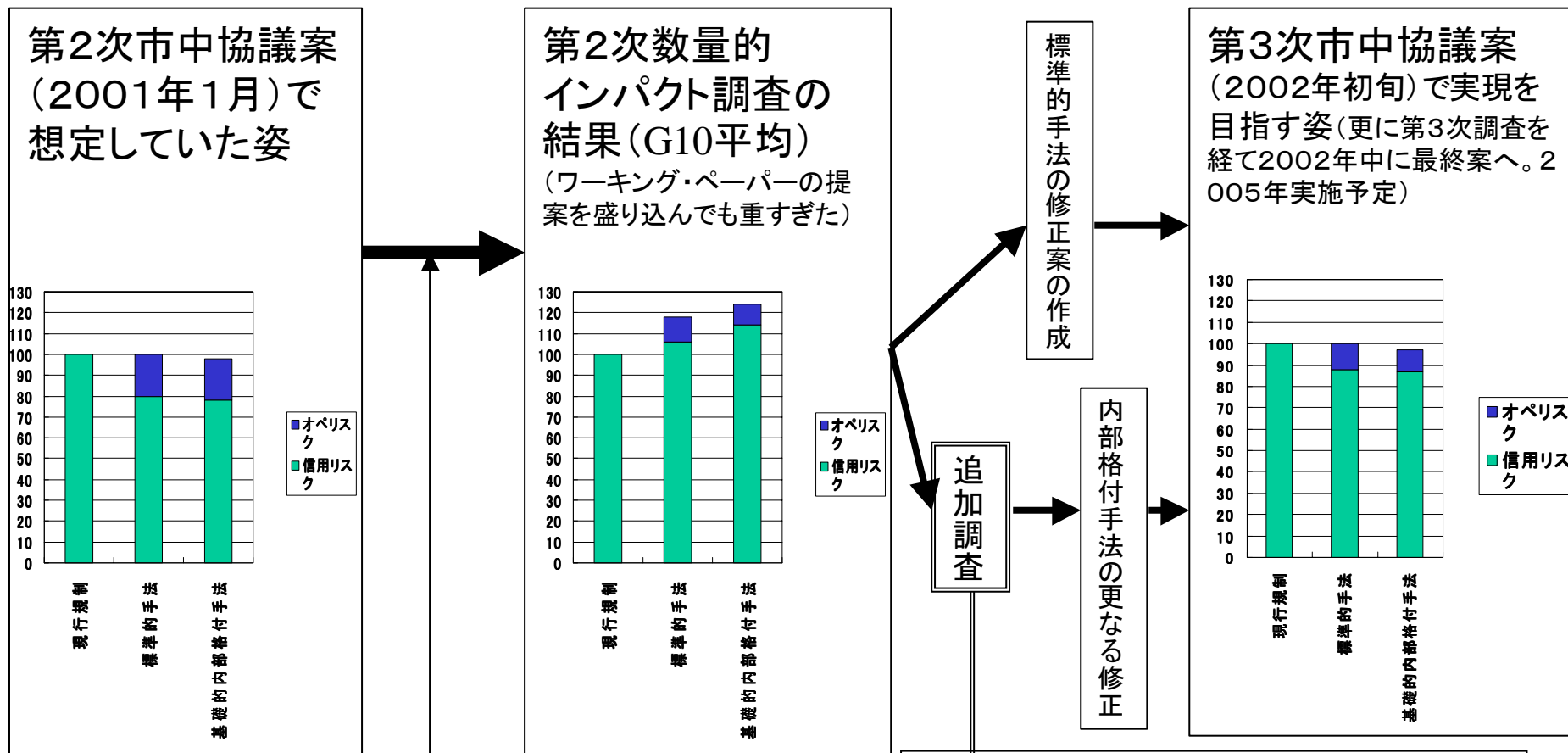


「BIS規制」見直し作業の流れと「追加インパクト調査」の役割



ワーキング・ペーパーにおける修正提案

- オペレーショナルリスク分の所要資本額が平均的に見て総所要資本額の20%程度になるように係数を設定することを想定していたが、これを12%程度に引き下げ(具体的な適用結果は個別行毎に異なる)(本年9月)
- 引当金で対応済みの損失についてダブルカウントにならないように計算方式を変更(本年7月)
- 保有株式の取扱についての提案の具体化(本年8月)

